

キャラクター名
栞答院桜花 (けどういん おうか)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン		ワークス	作業員	カヴァー	中学生
	ノイマン					
オプション			年齢	15	性別	女
覚醒	生誕	衝動	自傷	初期侵食率		35 %
出自	貧乏	経験	海外生活	邂逅	師匠：フィン・プースロイド	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	0	0	1		1	行動値	8
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	8
精神	6	0	0			6	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		1
回避	1		知覚	1		意志	4		調達		1
運転：			芸術：			知識：			情報：軍事		1
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
コネ：手配師	
応急手当キット	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
D「特権階級」	P	N		
白露美衣子	P 幸福感	N 不安		
フィン・プースロイド	P 信頼	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
常勝の天才	7	6	セット	視界	シーン(選択)	自動	ピュア	
効果： 攻撃力+【LV×4】1シーン1回								
勝利の女神	7	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果： 判定直後、判定値+【LV×3】1R1回								
生き字引	1	1	メジャー	至近	自身			
効果： 意思で情報判定を行える。ダイス+LV個								
弱点看破	5	3	メジャー	視界	単体	自動		
効果： 攻撃力+【LV×3】								
暗号解読	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果： どのような暗号や未知の言語でも解読することができる。								
完全演技	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果： 綿密な計算と膨大な情報を集積し、個人の人格を細部に至るまで詳細に模倣すること。								
究極鑑定	★		メジャー	至近		自動		
効果： 未知のアイテムを分析し、その来歴や作成方法、使い道を導き出す。								
構造看破	★		メジャー	至近		自動		
効果： 精密機器を分解復元したり、未知の建造物内の図面を書き起こすことができる。								
写真記憶	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果： 目にしたものをその細部に至るまで詳細に漏らすこと無く記憶していることを表す。								
代謝制御	★		常時	至近	自身	自動		
効果： 感情も徹底的に制御することが出来る。脳神経を完全にコントロールすることで、代謝機能を完璧に掌握する。								
ドクタードリトル	★		常時	至近	自身	自動		
効果： 世界中のあらゆる言語を使いこなし、動物とさえ意思疎通が図れる								
プロファイリング	★		メジャー	至近	自身	自動		
効果： 物品や品物を観察し、通常は気が付かないような情報から対象の人物像を描き出す。								
超越者の眼力	1		メジャー	至近	範囲(選択)	自動		
効果： 対象を無力化できる。非オーヴァードのみ対象にでき、使用すると対象はエキストラになる。1シナリオにLV回								

略歴
4月1日誕生。孤児院の門の前にネームタグと共に置かれていた。そのため本当の両親のことを一切知らず、家族愛などという言葉には縁がない。しかし彼女はそんなことをおくびにも出さず、いつも明るく笑っていた。時々感じる違和感（一般人と天才の認識の違い等）に眉をひそめながら。その8年後、『ソウルイーター事変』に巻き込まれ、その時にオーヴァードに覚醒していたことを自覚。孤児院からUGNに保護され、そこで白露美衣子と出会う。どちらも身元不明という共通点を持つ彼女らは、年の差こそあれ美衣子は桜花にとって親友であった。引取先が決まるまでは。急に決まった後見人は、遠縁の親戚だった。話を聞くと、桜花の母方は英国人であり、ヨーロッパでも有数の企業の娘だったそう。そんな娘かとある日本人男性と駆け落ちし、出来たのが桜花であった。不出な娘の子供、ということで本来は適当に生活資金のみを与える予定だったが、桜花のもつ能力を知り、本家のあるイギリスに引き取り教育を施すことになった。急に決まった海外生活。桜花の意思に関係なく敷かれたレールの前に、彼女は困惑し、本来の笑顔を失う。そのイギリスにてひょんなことから知り合った老紳士、フィン・プースロイドにオーヴァードであることを見抜かれ、その力の使い方、そしてあらゆる将来の可能性を教えられた。その恩を返すため、フィンと同じ作業員になろうと思っているが、フィンには中学を卒業するときまで志が変わらなければ紹介すると言われていた。本来はイギリスにずっと住むことになっていたが、フィンに師事してから性格が変わり、文字通り完全演技にてあたかも『ホームシックにより日本に帰りたいと泣きじゃくる幼子』となり中学を日本の、昔住んでいた八岐町にさせた。昔と変わらない八岐町だったが、数年ぶりに再会した白露美衣子に対し違和感を感じる。何かを隠しているような……。隠しているのは桜花も同様ののだが。

外見
・学校では何度言っても校則に引っかかるため黒のカラーコンをしている。
・普段は肩にかからないくらいのストレートな黒髪に、一房だけピンクのメッシュをいれている。そして黒縁メガネ（度なし）
性格
【音】
・内気だが気の利く優しい子。
・一人称は私

